

IV. 副専攻プログラム・全学オープン科目について

副専攻プログラム

本学では学生自らの知的好奇心と学習意欲に基づいた履修に応えるため、「副専攻」制度を導入しています。これは、自分の所属する学科以外の専門教育を体系的に履修することができる制度です。副専攻は、1年次から登録することが可能で、所属学科以外の専門的な教育を受けることが可能になります。各プログラムで設定された単位を修得することで、所属学科の卒業証書とは別に「副専攻修了証」が授与されます。

【日本語教育(日本語教員養成課程)について】

副専攻「日本語教育(日本語教員養成課程)」選択者で下記科目の受講を希望する3・4年生(平成23年度以降入学者)は、4月4日(火)12:50までに教務課、またはたまプラーザ事務課へ希望用紙を提出してください。

「日本語教育学演習Ⅰ」(渋谷・金2・通年・幸田佳子)

「日本語教育学演習Ⅱ」(渋谷・金6・通年・村澤慶昭)

全学オープン科目

所属学科以外の専門教育科目を履修したい場合は、各学部学科が全学に開放している「全学オープン科目」から、自身の興味・関心に基づき自由に履修することが可能です。修得した単位は、24単位を上限に卒業要件(124単位)に算入されます。具体的な活用例に関しては入学年度に配付された『履修要綱』を参照してください。

(履修上の注意点)

- ① 「全学オープン科目」の利点を十分に生かすには、学ぶものの意欲と自主性に支えられた主体的かつ積極的な履修が前提となります。何をいかに学ぶかを十分に考慮し、体系的な履修を心がけてください。
- ② 『時間割表』の「全学」欄において、[#]がついている科目が「全学オープン科目」です。他学科のクラス指定等の事情により、受講できないことがありますので注意してください。
- ③ 他学科の専門教育科目は、その科目を開設している学科を参照し、登録を行ってください(開設学科については、各自の『履修要綱』における「全学オープン科目」を参照)。なお、履修にあたっては、科目名称・開講学年が『履修要綱』の「全学オープン科目」と同一であることを確認のうえ、登録を行ってください。また、個別の科目に関わる注意事項は、開設学科の注意事項を参照してください。
- ④ 各自の所属学科・コースの履修規程に基づき、受講を認められているキャンパス・時間帯の講座を、『時間割表』より各自で選択して履修してください。